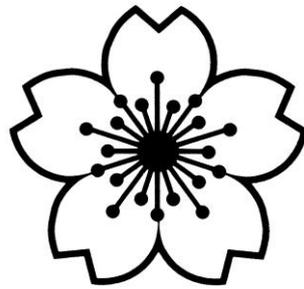


体験授業

2019年7月21日(日)



**大学の講義を体験できるチャンス！
ぜひ聴いてみて下さい。**

跡見学園女子大学

文学部

人文学科 10:45~11:15 2号館2階2282教室	100年前のヨーロッパを旅する 教授 石田 信一
	いまから100年ほど前の20世紀はじめ、鉄道や蒸気船といった新たな輸送手段の発達もあって世界の一体化が急速に進みました。ヨーロッパに世界各地からさまざまな物資が運ばれ、人々の暮らしが豊かになっただけでなく、人々の移動や交流もさかんになります。帝都ウィーンを拠点として中央ヨーロッパからバルカン半島に至る広大な領土を支配していたハプスブルク(オーストリア=ハンガリー)帝国の事例を中心に、当時の写真・絵葉書などをまじえて、ヨーロッパの文化的特徴とともに、人々の移動や交流の実態について紹介していきます。

現代文化表現学科 13:40~14:10 2号館1階2171視聴覚教室	日本の「アニメ」の出发点を知ろう 講師 渡邊 大輔
	現代を代表する文化表現の一つである日本の「アニメ」は、いまや世界中の若者に支持されている人気コンテンツです。しかし、この日本のアニメが2年前の2017年に誕生から100年を迎えた、意外に長い歴史を持つことはあまり知られていないでしょう。その歴史の中でも特に重要な出来事が、日本最初のアニメ企業である「東映動画」の誕生です。そう、現在放送中のNHK朝ドラ『なつぞら』の舞台「東洋動画」のモデルですね。これを聞けば『なつぞら』が10倍楽しめる？いまのジブリアニメにまでつながる、日本アニメ誕生の秘密を辿ります。

コミュニケーション文化学科 12:20~12:50 2号館2階2282教室	読みたくなる文章はどうやって書くか 准教授 中西 太郎
	文章を書く力というのは、自己実現の手段であり、ときに人生を左右する力となります。例えば、就職活動の第一関門となるエントリーシートを書くときです。希望する会社で働くために、どうやって読みたくなる文章を書き、人事担当者に選ばれるのか。本講義では、具体的な就職活動の一場面を取り上げ、様々なメールを、選ぶ側の立場にたつて読み比べることで、読みたくなる文章のコツを学びます。就職活動に勝つ、読みたくなる文章のコツをつかみましょう！

マネジメント学部

マネジメント学科 11:25~11:55 3号館2階3256教室	クリエイティブな社会をつくるために必要なこと 教授 禿 あや美
	私たちが今生活している社会の、ほんの少しだけ“未来”を想像してみてください。どんな社会だと思えますか？「人生100年時代」や「AI(人工知能)の発達」などが今、注目を集めています。そうした社会で、人間にしかできないこととは何でしょうか？この講義では、芸術やスポーツなどの“文化”の力を活かし、プロデュースすることが、ビジネスのみならず地域も元気になることについて解説します。そして、マネジメント学部での学びの特徴を理解し、基礎知識を習得できるようにします。

生活環境マネジメント学科 13:00~13:50 花蹊メモリアルホール	5都市のファッション・スタイル研究 准教授 横井 由利
	2019年令和初のAGC(跡見ガールズコレクション)は、東京、韓国、パリ、NY、ロンドン、グローバルな視点で、世界にファッション文化を発信する5都市の若者ファッション・スタイルを研究、アプローチする、ファッションショーを開催します。例年の通り、学生の家で眠っている服や、ゼミの先輩たちが残してくれた服をリユース、リサイクルしてファッションショーを開催します。学科のキーワード「サステナブル」の意味を再認識できる場にしたいと思います。

観光コミュニティ学部

観光デザイン学科 13:40~14:10 3号館1階3156教室	ブライダルの最新トレンドとメディア 講師 小関 孝子
	ブライダルが「業界」として注目されるようになってから約20年が経ちました。この20年間は、インターネットの普及やSNSの発達、映像のデジタル化による急速な技術革新が起こった時期と重なります。結婚式のスタイルにも「流行」が存在しますが、最近は特にメディア影響を受けて目まぐるしいスピードで流行が移り変わっています。その最大の要因は、無料動画サイトやSNSを通じて、知らない人の結婚式を覗けるようになったことです。今回の体験授業では、ブライダルの最新トレンドを紹介しながら、ブライダルとメディアとの関係を考えます。

コミュニティデザイン学科 11:25~11:55 3号館1階3156教室	コミュニティデザイン ～地域の中で人がつながる仕組みを学ぼう～ 准教授 篠崎 健司
	全国の様々な地域で、住民自らが地域の課題の解決に取り組んだり、自分たちの街を良くしたいとか、元気にしたいと思い、仲間と一緒に活動を行ったりする取組が進んでいます。 昨今、人口減少、少子高齢化が大きな課題となっていますが、全国の中には人口が増加、特に若い夫婦の移住が進んでいる地域があります。こうした地域は、若者を引きつけるどんな魅力があるのでしょうか。 体験授業では、いくつかの事例から人がつながる仕組みを学び、コミュニティに関わっていくことの楽しさや可能性を見ていきます。

心理学部

臨床心理学科 11:25~11:55 2号館2階2283教室	「助けて」と言える心理と支え合いの関係づくりー援助要請の心理学 准教授 新井 雅
	みなさんは何か問題が起きたり、悩みを抱えたりしたときに、一人で解決しようとしますか？それとも、困っていることを誰かに相談したり、助けを求めたりしますか？ 困っているとき、悩んでいるときに、一人で我慢したり、解決しようと頑張ったりすることは悪いことではありません。しかし、実際には他者に相談したり助けを求めたりできずに、長期にわたって苦しみを抱えている人も少なくないのです。この体験授業では、「援助要請」というキーワードから、「助けて」と言える心理と支え合いの関係づくりを目指した取り組みについて、みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

